

授業科目等の概要

(工業専門課程 自動車整備科) 令和5年度																	
	分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携	
	必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任		
1	○			エンジン構造 I	4ストロークガソリンエンジン概要、潤滑装置、冷却装置、電子制御装置 ディーゼルエンジン概要	1通	44		○			○				○	
2	○			シャシ構造	動力伝達装置の構成する各機構の構造、作動を理解する プロペラシャフト、ディファレンシャル、タイヤ、ホイール、アクスル、サスペンション、ステアリング、フレーム、ブレーキ	1通	58		○			○				○	
3	○			電装品構造	自動車に使用されている電装品を理解するために、電気の基本を理解する バッテリーの構造、機能、整備を理解する 始動装置、点火装置、充電装置、計器	1通	44		○			○				○	
4	○			自動車工学 I	自動車の基本的な構造、構成部品を理解する 燃料、油脂、材料について学ぶ 工学基礎計算を理解する	1通	36		○			○				○	
5	○			整備機器取扱 I	自動車を整備する上での工具、測定具の構造、取り扱い、保守等を理解する	1前	13		○			○				○	
6	○			安全作業	安全教育 工具の扱い方 作業に潜む危険	1前	2				○	○				○	
7	○			車両1 (日常点検)	日常点検作業を教える。 補機ベルトの交換作業を教える。 油脂類の交換作業を教える。(エンジンオイル、デフオイル、ミッションオイル)	1前	32				○	○				○	○
8	○			エンジン1 (計測器取扱)	工具選択の重要性を教え、常に工具選択を意識させること。 エンジンの主要部品の名称がわかるようにする。 4サイクル・エンジンの作動が分るようにする。	1前	16				○	○				○	○
9	○			計測1 (計測器取扱)	計測器の名称、使い方を理解させる。	1前	16				○	○				○	○

39	○		車両5 (TS 実技)	フロントディスクブレーキの点検 暗電流の点検 パワーウィンドシステムの点検 整備結果説明のロープレ	2 後	32					○	○			○	○
40	○		電気6 (E V)	低電圧取扱の基礎知識 EV (リーフ) に関する基礎知識 CAN通信に関する基礎知識	2 後	32					○	○			○	○
41	○		車両4 (サー ビス商品)	ウインドガラスの調整 オプション品の装着 ボディコートの施工	2 後	32					○	○			○	○
42	○		車両6 (2年点 検)	法廷点検の習熟	2 後	32					○	○			○	○
合計					42科目	1159単位時間										

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
各教科とも期末試験を実施し、60%以上で合格となる。 3年以上在籍し、全教科を履修することにより卒業が認定される。	1 学年の学期区分	2 期
	1 学期の授業期間	週

(留意事項)

- 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。